



↑閉校記念碑の除幕式
↓児童代表であいさつする上田さん
←松本校長のあいさつ
式典で緊張した表情を浮かべる児童→



↑突然の「くまモン」登場に
喜ぶ児童たち
←不気味な音楽とともに黒い
布をかぶった「何か」が入場
↓黒い布を脱ぎ捨て正体を現
した「くまモン」

元気いっぱい校歌を合唱♪
←松本校長から福村市長に校
旗が託された
↓来場者全員で「くまモン」
と一緒に歌と踊りを楽しんだ



Thank you for
ありがとう #1



迫水小学校

菊池北小学校へ統合

迫水小学校の閉校式は2月24日、同小体育館で開催されました。式には児童47人のほか、保護者、卒業生や地域住民など約280人が参加。22年間の歴史を持つ学び舎に別れを告げました。

式典で福村三男市長が「小学校で学んだことに自信と誇りを持ち、さらなる成長を遂げてほしい」と式辞。続いて松本拓也校長が「みんなが家族のような雰囲気なのか、地域に愛され、育まれ、根差してきた。多くの人に感謝したい」とあいさつ。児童を代表し6年生の上田萌乃華さんが「先生や友達と過ごした日々は一生の宝物。その宝物を持って菊池北中学校、菊池北小学校でも頑張りたい」と述べました。

閉式後、熊本県マスコット「くまモン」がサプライズゲストとして登場すると、児童たちは驚きながらも大はしゃぎ。一緒にダンスや記念撮影を楽しみました。最後は閉校記念碑の除幕式を行い、思い出を刻みました。



↑閉校記念碑の前で記念撮影

Thank you for

ありがとう#2

龍門小学校



菊池北小学校へ統合

龍門小学校で3月2日、閉校式が開催され、138年に及ぶ伝統に幕を下ろしました。式には児童38人のほか、保護者や卒業生、地域から約300人が出席。主催者あいさつで福村市長が「新しい学校に1日でも早く慣れて、友達をたくさんつくってください」と児童に言葉を送りました。

続いて東裕校長が「小規模校ならではの教育ができた。閉校しても龍門地区と龍門魂は末永く続く」と涙ながらに式辞。児童代表の6年生、山野太陽くんが「龍門小で学んだことや育んだ仲間との絆は、決してなくなるらない宝物です。すばらしい学校に在籍できたことを誇りに思います」と述べました。

式典ではこのほか、スライドショーや全児童による音楽劇などを披露。出席者は学校生活の思い出に浸りながら目頭を押さえていました。終わりに閉校記念碑の除幕式があり、20年後に開封するタイムカプセルを埋めました。



↑東校長から児童へ在籍証明書の交付が行われた音楽劇でメロディオンを披露する児童たちへ

↓在校生との会話に笑顔を見せる卒業生



↑閉校記念碑を見る卒業生 山野くんの児童代表あいさつ→



↓元気よく校歌を歌う児童



←やまびこコーラスの合唱 音楽劇では児童たちの大きな声が会場に響き渡った→ ↓東校長のあいさつ

↑福村市長に校旗を託す東校長 ←会場に設置されたタイムカプセル受け付けポスト

✓↓↓スライドショーで昔の写真を懐かしむ参加者

水源小学校閉校式は、3月3日開催され、児童37人や卒業生、住民など約300人が学び舎の閉校を偲びました。式では福村市長が「保護者や地域の皆さんから、児童への限らない愛情と献身的な協力をいただいた。敬意を表したい」とあいさつ。続いて矢野栄子校長が「地域の皆さんに温かく支えていただいた。今後も地域で子どもたちを育てていきたい」と述べました。

6年生の田村あかねさんが児童を代表し、「地域と合同の運動会などは忘れられない大切な思い出です。閉校になるのとてもさみしいですが、たくさんの思い出を胸に、未来に向けての新しい一歩を踏み出していきます」と会場に声を響かせました。

引き続き児童学習発表会が開かれ、児童たちが劇や歌を披露。全体発表では学校の歴史を振り返りました。最後は自作曲「さよなら水源小」を全児童で合唱し、137年の歴史に思いをはせました。



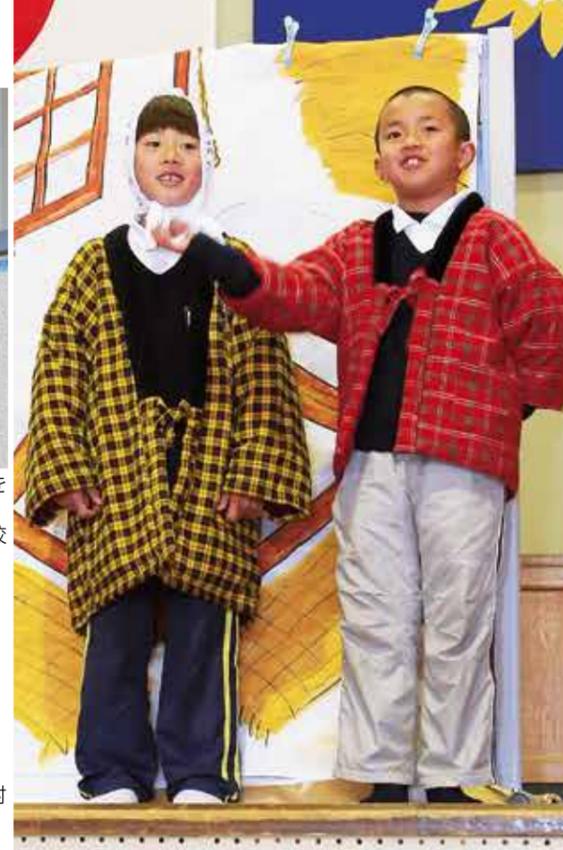
↑閉校記念碑の前で記念撮影

Thank you for

ありがとう #3

水源小学校

菊池北小学校へ統合



↑ベランダから来場者に手を振る児童たち
←矢野校長から福村市長へ校旗が手渡された
学習発表で熱演する児童→



児童代表あいさつをする田村さん
↓除幕式での記念撮影



↑校門に設置された手作り看板「かさじぞう」の演劇
←校庭で記念撮影する卒業生



←6年生とたんぼぼ学級による学習発表
花壇には色とりどりの花が咲いていた
会場には過去から現在までのたくさんの写真が掲示された→

式典後、河原小を偲ぶ会が開かれ、児童や保護者による発表、思い出アルバムなどが披露されました。続いて元同小教諭の光堀善教さんが作詞作曲した「河原小学校閉校を惜しむ歌」を卒業生と保護者が合唱。河原小を偲ぶ歌声が会場にこだましました。

河原小学校で3月2日、閉校式が開催され、125年の歴史を締めくくりました。始めに閉校記念碑の除幕式があり、保護者や卒業生、地域住民など約350人が参加。全児童34人による除幕を見守った後、花の種付きの風船を飛ばしました。

閉校式では福村市長が「河原小で培われた歴史と伝統が、地域に受け継がれることを祈る」と式辞。池邊正裕校長のあいさつの後、児童を代表して6年生の仲間諒太郎くんが「校庭にある大きなイチョウの木を思い出すとき、きつと友達も同じように思い出しています。だから、みんなの心はつながっています」と述べました。

Thank you for

ありがとう #4

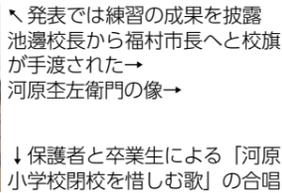
河原小学校

隈府小学校へ統合



↑記念碑の前で記念撮影
←仲間くんの児童代表あいさつ
池邊校長のあいさつ→

↓全児童による発表



発表では練習の成果を披露
池邊校長から福村市長へと校旗が手渡された→
河原空左衛門の像→

↓保護者と卒業生による「河原小学校閉校を惜しむ歌」の合唱



↑よさこいソーランの披露
←長年にわたり学校と地域を見守ってきたイチョウ

↓当時の写真を見ながら笑顔を見せる卒業生

